

★現場で活かせる技術セミナーⅠ★

令和8年度「福祉職場におけるケース記録の書き方」 ～事実と判断を区別した書き方・使い方～

この研修は、きょうと福祉人材育成認証制度の支援メニューです

1. 趣 旨

福祉実践において、ケース記録は、職員間で情報を共有して統一した支援を提供するため、またリスクマネジメントやクレーム対応の観点からも大変重要で必要不可欠です。しかし、自己流の書き方になったり、何をどう書けばよいのか、記録を書くことに苦手意識を持っている人も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、ケース記録の目的や意義を理解するとともに、事実と自身の判断を使い分けた書き方、記録作成のポイントや活用方法を学び、日常業務の円滑な遂行やサービスの質の向上につなげることを目指して開催します。



2. 主 催 (福)京都府社会福祉協議会

3. 受講対象 社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員(初任者・中堅職員向けセミナー)

4. 日時・会場・定員

コース	日程	会場	定員
コース	令和8年9月7日(月) 9:50～16:05	ハートピア京都 3階 大会議室	60名

5. 受講料

会員・非会員の区分	受講料
京都府社会福祉協議会 会員施設・事業所職員	受講者1名につき、5,000円(税込・資料代を含む)
京都府社会福祉協議会 非会員施設・事業所職員	受講者1名につき、10,000円(税込・資料代を含む)

6. 研修内容

9:30～9:50	受付
9:50～10:00	開会挨拶・オリエンテーション
10:00～16:00 (1時間の昼休憩を含む)	【講義・演習】 ・ケース記録の目的・意義 ・書き方の基本・ポイント ・ケース記録の活用の仕方
16:00～16:05	閉会・アンケート記入

講 師 京都保育福祉専門学院 副学院長 岡本 匡弘 氏
京都ほせん研修センター長



【プロフィール】

京都でもっとも歴史のある介護・福祉の専門学校として、これまでに1,200名を超える介護のプロを育ててきた。京都で唯一の社会福祉法人立の専門学校として、人に寄り添う教育を重視し、介護のスペシャリストを養成し続けている京都保育福祉専門学院の副学院長。介護職員に関連する資格講習や在職者向け研修等数多くの講義を担う。

7. その他

(1)参加申込について

令和8年8月10日(月)17:00までに、グーグルフォーム申込フォームよりお申込みください。<https://forms.gle/xhLubgjJ7rC1dJpr9>

右記二次元コードからも申込できます。送信後、確認メールが送られてこない場合は必ず問合せ先までお電話ください。

※確認メールは受講を確定するものではありませんのでご了承ください。

※土日祝日は電話の対応ができませんのでご了承ください。

定員を超過した場合は抽選により受講者を決定します。受講の可否については、令和8年8月15日ごろまでに文書にて御連絡いたします。



(2)受講料について

受講料は、受講決定通知書に同封する「払込取扱票」により令和8年9月1日(火)までにお支払いください。払込手数料は御負担願います。なお、受講の事前取消し、当日の欠席の場合でも、払い済み後の受講料はお返しいたしませんので予め御了承願います。

(3)昼食について

各自で御用意ください。

(4)個人情報の取り扱いについて

「参加申込フォーム」に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

(5)写真・動画の撮影について

本会の広報活動の一環として、XやInstagramなどのSNSを運用しています。

本研修についても写真や動画を撮影し、それらをSNSで公開する場合があります。写真や動画の撮影に同意されない場合は、申込フォームの該当欄に☒をお入れください。おひとりでも承諾いただけない場合は、撮影を行いません。

(6)課税対象研修

この研修は課税対象研修です。受講決定通知の発送をもってインボイス適格請求書といたしております。

(7)領収証

すべての研修で領収証の発行は行っておりません。

8. 会 場 地 図



ハートピア京都 3階大会議室

京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375

TEL:075-222-1777

地下鉄烏丸線「丸太町駅」⑤番出口すぐ

【実施機関】 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

研修課（担当:岡村 mail:kenshu@kyoshakyo.or.jp）

■ TEL:075-252-6296 FAX:075-252-6312

■ 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 ハートピア京都地下1階
